

わたし達の町の —— 医療をサポート **病院だより**

ガイアの季節



医療法人 伴帥会  **愛野記念病院**
〒854-0301 長崎県雲仙市愛野町甲3838-1
TEL(0957)36-0015 FAX(0957)36-1027
ホームページ <http://www.ainomhp.jp/>

新築落成記念祝賀会を
開催いたしました!

2-3ページ

大病院に匹敵する
万全の消化器外科
医療を目指して!!

4ページ

耳鼻咽喉科紹介
外耳・中耳疾患から脳までの神経
障害まで

5ページ

医療の安全教育研修の実施!!

6ページ

- ・介護老人保健施設「ガイアの里」
- ・愛野記念病院ケアマネジメントセンター
- ・愛の訪問看護ステーション
- ・グループホーム「椿高野」
- ・愛野健康センター

旧館の解体がおわり、駐車場が完成致しました。 病窓からは、遙か多良岳連峰、平成新山、周辺の景色がパノラマで眺望できます。

長期間の工事中、ご来院・近隣の皆様にはたいへん
ご迷惑をおかけいたしました。
新しい駐車場には約70台の駐車が可能となりました。



基本理念

- 一. 私たちは患者様、利用者様の立場にたち、納得して
いただける良質な医療・介護サービスを提供します。
- 一. 私たちは保健・医療・福祉を通じて地域の皆様の
安心・信頼・満足のゆく健康で豊かな生活を支援します。

新築落成記念祝賀会を 開催いたしました!





平成25年1月12日、愛野記念病院新築祝賀会を諫早市グランドパレスホテルにて盛大に行うことができました。

工事期間中は、近隣の皆様をはじめ、多くの方々に多大な迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。関係各医療機関や地域住民の方々への感謝の気持ちもこめて総勢300名を超える皆様にこの祝賀会にご出席していただきました。

祝賀会では、南高医師会会長馬場恵介先生を始め、多数の方々の御祝辞を頂き、新しくなった愛野記念病院の様子をスライドにて披露、弦楽の演奏がありと盛大な祝賀会となりました。

12月には旧病院跡地に駐車場も完成し、より一層、患者様に利用しやすい環境へと整うことが出来ております。

この素晴らしい建物が完成したことを機に、そこで働く私達職員一同、気持ちも新たに職務に邁進していくつもりであります。そして、これからは病院に来られる患者様に、建物も職員の対応もとても良くなったと言っただけのよう努力していくつもりです。今後ともご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



大病院に匹敵する 万全の消化器外科 医療を目指して!!

消化器外科 平野 憲二

昨年の9月から愛野記念病院で勤務しております平野憲二と申します。外科(主に消化器外科)、救急を担当させて頂いています。福岡県北九州市からやってきて約半年が過ぎようとしておりますが、当地は初めてでしたので不安もいっぱいでしたが、皆様に温かく優しくして頂き、また自然に恵まれた環境にもすっかり馴染み、医療だけではなく、私生活でも満喫しております。

私は、約10年間、福岡大学筑紫病院で消化器外科医としての修業を積んだのち、北九州市小倉北区の民間病院で消化器外科を中心に第一線の医療に携わって参りました。腹腔鏡をはじめとする消化器の手術が専門で、着任に当たり最新の腹腔鏡関連機器を購入して頂き、胃や大腸癌に対する腹腔鏡手術や、虫垂炎や胆石症(胆嚢炎)等の良性疾患に対しては、単孔式腹腔鏡手術という、臍に作った1か所だけの創で行う最新の手術も積極的に取り入れて行っております。内視鏡(胃・大腸カメラ)も最新式の装置を備え、確実な診断、更には消化器内科専門医による早期胃癌や大腸癌に対する最新の内視鏡治療(ESD)も行っており、民間病院ならではの内科・外科の連携の良さも加わり、大病院に匹敵する医療を提供できるものと自負しております。

新病院のオープン、最新式のCTやMRI、電子カルテの導入、また、看護師をはじめとするコメディカルも充実しており、地域医療に十分に貢献できる病院で働けることに喜びと希望を感じております。皆様のご期待に沿えます様に、微力非才の身ではございますが、精一杯がんばりたいと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。



〈プロフィール〉

平成10年 福岡大学医学部卒

日本外科学会専門医

がん治療認定医、消化器がん治療認定医

マンモグラフィー読影医師

耳鼻咽喉科紹介

外耳・中耳疾患から 脳までの神経障害まで

耳鼻咽喉科 藤原 久郎

耳鼻科は頸から上の症状であれば何でも扱う科です。外耳・中耳疾患の他に、内耳から脳までの神経障害までも扱います。人間は内耳で音を感知しますが、音や言葉は脳で認知するからです。内耳には平衡を主る器官があるため、周囲がぐるぐる回るめまいや身体のふらつきも扱っています。鼻には蓄膿症の他に、ハウスダストや杉花粉からくるアレルギー性鼻炎があります。

手術はレーザー手術、鼻中隔彎曲症矯正術の他、無呼吸・いびきを改善させる手術も可能です。

咽喉頭・頸部では頸が腫れた、声が嚙れた、食事を飲み込みにくい、口腔が乾いてよく咳をする、よく扁桃腺が腫れるといった病気を主に診察しています。どうしても内服薬で治りが悪い、年を取ったからあきらめていたとか、東洋医学の漢方で治してもらいたいという方は耳鼻科受診をお勧めします。



〈プロフィール〉

昭和50年 長崎大学医学部卒

耳鼻咽喉科専門医

医療の安全教育研修の実施!!

医療安全加算の施設基準をとっている病院は、年2回以上の医療安全研修の実施義務があります。このことを踏まえて当院では患者さんの安全を守り、職員の安全を守り、ひいては病院の安全を守るために年に数回の医療安全教育研修を全職員に対して行っています。

絶対に間違わないと思っていても「人は誰でも間違える」ものです。だからと言って、人の命に直接関わっている施設においては間違いが起きても仕方がないという訳にはいきません。

今回は、新病院移転後初めて新設の7階の多目的ホールを使用して安全教育の研修会を開催しました。

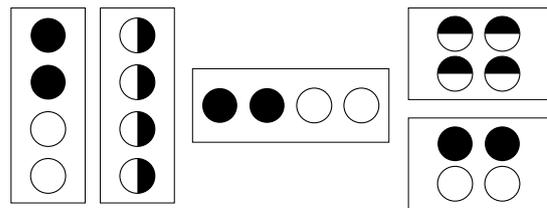
平成24年12月22日(土曜日)(13:00～15:00)講師にはテレビでも活躍中の安全教育に関するスペシャリストの東亜大学医療学部准教授の中田敬司先生をお迎えして、参加者220名のもと盛会裏に終了することが出来ました。タイトルは、～医療現場におけるヒューマンエラーとその対策について～土曜日の昼食後の心地よい睡魔が襲ってくる魔の時間帯((p_-)でしたが、関西風のユーモアたっぷりの講演は笑いの中にも、ヒューマンエラーが発生するメカニズム・要因を多くの問題を出しながら具体的に示して下さって納得のいくもので時間のたつのも忘れてしまうほどでした。



中田 敬司先生
東亜大学医療学部准教授
TBS「ひるおび」日テレ「世界一受けたい授業」
テレ朝「報道ステーション」等ご出演



例)「○を4つ描いて、その半分を黒く塗りつぶして…」という言葉を伝えられてどのような図を想像しますか?



など、考える人が増えるだけいろんな図が描きだされます。自分と同じような図を描いてほしい時は、もっと具体的な情報を伝えないとコミュニケーションギャップが生じる。そのコミュニケーションギャップを起こさないためには情報を伝えた後の確認が、医療安全を守ることになると学びました。

院長・副院長・看護部長の年齢相応のエラー発生傾向についてもテストされ納得!!(@_@;)

参加者からは「とても楽しい有意義な2時間でした」「とことん確認!!を忘れず仕事に励みたい」など多くの声を聞くことが出来ました。(*^^)v